

## グリーンIT時代のセキュリティスイッチ「Apresia4328GT」

近年、環境保護の観点から急増するIT機器の電力消費が問題となっており、地球環境に配慮したIT化の取り組み「グリーンIT」が注目を集めている。

このような背景の下、環境負荷低減をめざし、省電力、熱対策を十分に考慮したオールギガセキュリティL2スイッチ「Apresia4328GT」を2008年2月に製品化した。

### 製品の特徴

#### (1) 低消費電力設計と環境負荷の低減

28ポートのギガビットイーサネットポートを実装しつつ、消費電力55 W以下を実現する。また、RoHS(Restriction of Hazardous Substances)指令にも対応している。

#### (2) 準ファンレス

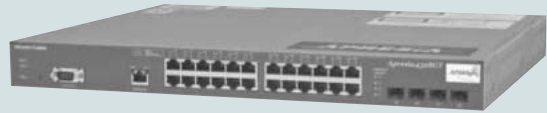
スイッチへの負荷や周辺温度に応じて、必要な場合のみ冷却ファンを作動する。ファン騒音を抑えることができるため、オフィス内への設置なども可能である。

#### (3) セキュリティ機能「AccessDefender」

内部ネットワークのセキュリティ向上に必要な機能を統合する「iUTM (Internal Unified Threat Management)」

構想を具体化するセキュリティ機能「AccessDefender」を実装し、より高度なネットワーク認証や不正利用の防止などを簡単な運用で実現する。

イーサネットは、富士ゼロックス株式会社の登録商標である。



項目	仕様
インタフェース	SFP × 4 (SFPモジュールは別売) 10-T/100-TX/1000-T × 24
電源	100-120/200-240VAC 50-60 Hz
消費電力	55 W以下
概算質量	6 kg以下
外形寸法(mm)	436(W) × 342(D) × 43.8(H)
動作温度	0 ~ +50

注：略語説明 SFP (Small Form Factor Pluggable)

「Apresia4328GT」の外観と装置仕様の概要

#### 【お問い合わせ】

日立電線株式会社

情報システム事業本部 情報ネットワーク営業部門

担当：高橋

〒101-8971 東京都千代田区外神田4-14-1 秋葉原UDX

TEL：03-6381-1505 <http://www.apresia.jp/>

## 10ギガビットイーサネット対応SFP+ 光トランシーバモジュール

近年の情報伝送量の増大に伴い、イーサネットスイッチやルータなどの伝送装置への光モジュールの高密度実装要求が高まっており、光モジュールに対しては、さらなる小型・低消費電力化が期待されている。この市場要求に応えるべく、日本オプネクスト株式会社では、既存のギガビットイーサネット光伝送モジュール規格SFP (Small Form Factor Pluggable) と同一形状にて10 Gビット/s伝送を可能とした新しいMSA (Multi Source Agreement) 規格であるSFP+に準拠した、小型・低消費電力の10ギガビットイーサネット対応の光トランシーバモジュールを開発した。

### 製品の特徴

#### (1) ラインアップ

IEEE802.3ae, 10ギガビットイーサネット標準に対応

(a) 10GBASE-SR: 伝送距離300 m(マルチモードファイバ)

(b) 10GBASE-LR: 伝送距離10 km(シングルモードファイバ)

#### (2) 小型・低消費電力

従来10 Gビット/sモジュール (XFP: 10 Gigabit Small

Form Factor Pluggable Module) 比約  $\frac{1}{2}$  を実現

(a) 10 Gビット/s光伝送モジュール最小規格SFP+に準拠

サイズ: 奥行き56.5 × 幅13.55 × 高さ8.5 (mm)

(b) 消費電力1 W以下を実現



10 Gビット/s伝送を可能にするSFP+ 光トランシーバモジュール

#### 【お問い合わせ】

日本オプネクスト株式会社

マーケティング本部 担当：江良

〒244-8567 横浜市戸塚区戸塚町216番地

TEL：045-865-7000

<http://www.opnext.com/jp/>